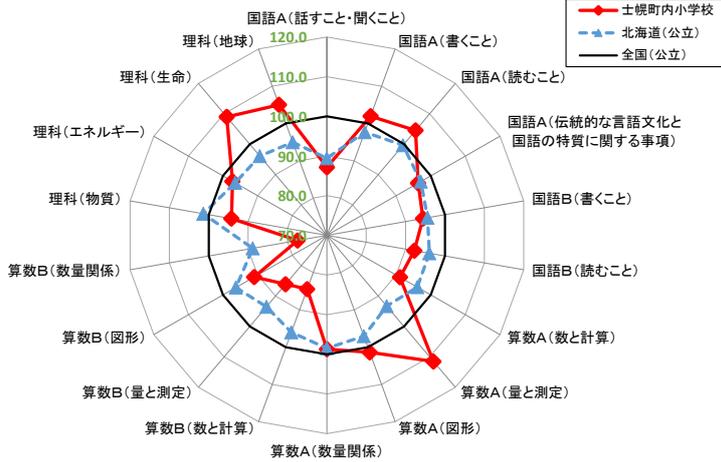


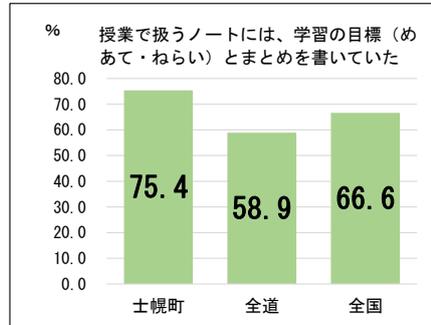
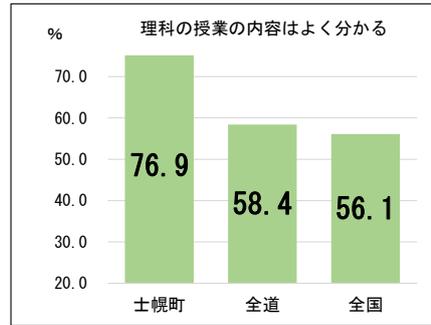
■ 士幌町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:8校、児童数:65名)

【教科全体の状況】

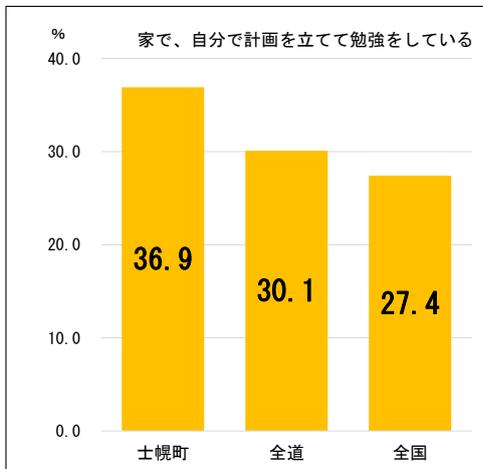
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



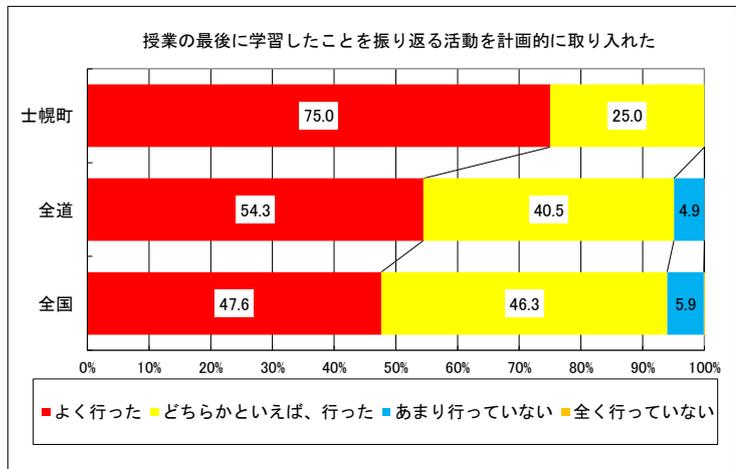
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語A「書くこと」「読むこと」、算数A「量と測定」「図形」、理科「生命」「地球」の各項目において、全国平均を上回っている。	○ 各学校で、学習課題の提示や授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れることについて、全校的な取組を行った結果、授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いたり、理科の授業の内容がよく分かるという児童が増加した。
児童質問紙	○ 授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いたと回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 理科の授業の内容はよく分かるという児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 家で、自分で計画を立てて勉強をしている児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 家で、自分で計画を立てて勉強している児童が増えたことから、学習習慣の改善が着実に図られ、特に国語A「書くこと」「読むこと」、算数A「量と測定」「図形」、理科「生命」「地球」の力が付いてきていると考えられる。
学校質問紙	○ 授業の冒頭で目標を示したり、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	

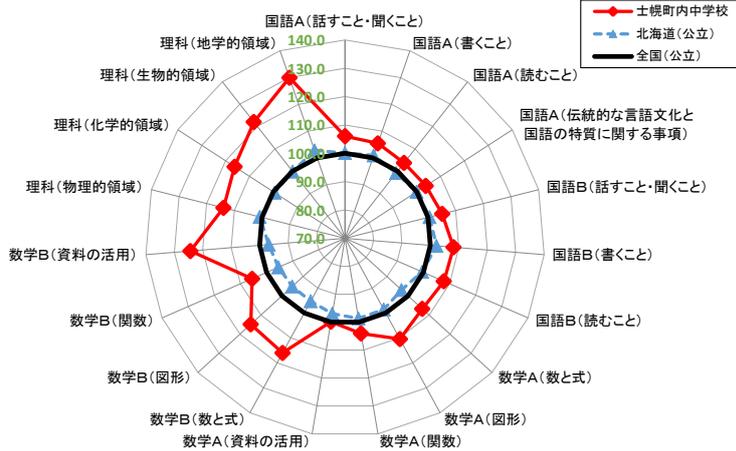
【士幌町の学力向上策】

- ◎ 学生ボランティアの積極的な活用等による、学習サポートの充実
- ◎ 「家庭学習の手引き」を活用した家庭と連携を図った学習習慣の確立
- ◎ 教職員の共通理解を図り作成した学校改善プランに基づいた授業改善の取組
- ◎ 家庭との連携を図った「ノーテレビデー」「ノーゲームデー」の実施
- ◎ 授業改善につながる校内研修の充実
- ◎ 1単位時間における終末部分における評価及び習得すべき内容の確実な定着
- ◎ 学習課題の解決に努力を要する児童に着目した学力の底上げを図る指導の工夫

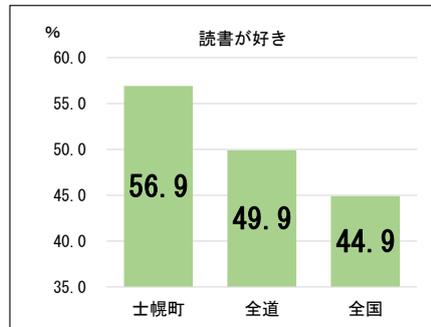
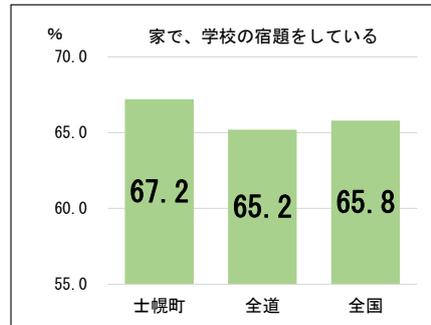
■ 士幌町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:58名)

【教科全体の状況】

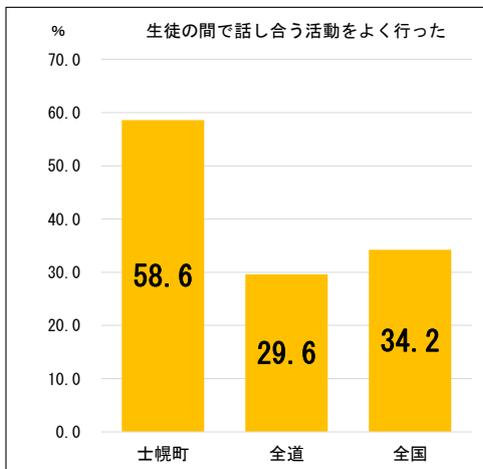
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



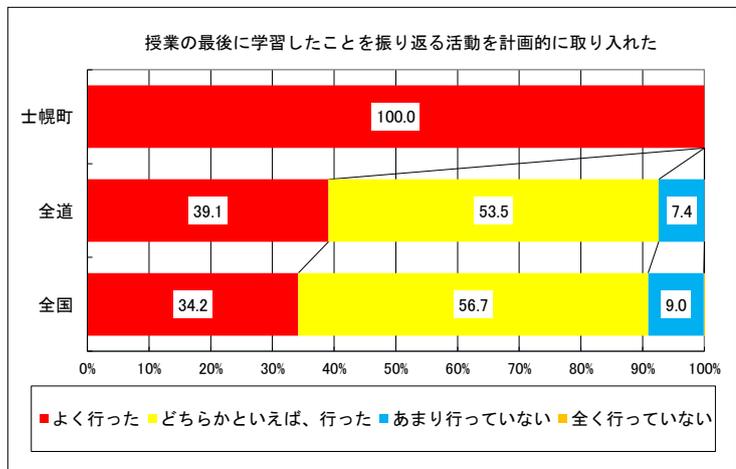
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 全ての教科において、全国平均を上回っている。	○ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れることについて、全校的な取組を行った結果、家で、学校の宿題をしている生徒が増加するとともに、読書が好きな生徒が増えた。
生徒質問紙	○ 家で、学校の宿題をしていると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 読書が好きと回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 生徒の間で話し合う活動をよく行ったと回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 生徒の間で話し合う活動について、全校的な取組を行った結果、全ての教科の平均正答率が全国平均を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 授業の冒頭で目標を示したり、授業の最後に学習したことを振り返ったりする活動を計画的に取り入れることを「よく行った」と回答している。	

【士幌町の学力向上策】

- ◎ 学生ボランティアの積極的な活用等による、学習サポートの充実
- ◎ 「家庭学習の手引き」を活用した家庭と連携を図った学習習慣の確立
- ◎ 教職員の共通理解を図り作成した学校改善プランに基づいた授業改善の取組
- ◎ 家庭との連携を図った「ノーテレビデー」「ノーゲームデー」の実施
- ◎ 授業改善につながる校内研修の充実
- ◎ 1単位時間における終末部分における評価及び習得すべき内容の確実な定着
- ◎ 学習課題の解決に努力を要する児童に着目した学力の底上げを図る指導の工夫